

テテオ マグシリーズ 取扱説明書

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しくください。



パーツを替えてステップアップするとき、本書が必要になります。必ず大切に保管してください。

目次	
安全にお使いいただくために	1
使用上のご注意	2~5
スムーズごっこんサポート	6
特徴・各部のなまえ	7~10
共通部品について	11~12
マグベビーについて	13
マグスパウトについて	14~15
マグストローについて	16~18
マグカップについて	19
別売パーツ・消耗品のご案内	20
お手入れについて	21
品質表示	22

ご使用の前に
 ◎この製品は、お子さまの発達にあわせて水分摂取のトレーニングができる離乳用マグです。
 ◎対象年齢：離乳開始（5ヵ月頃）～
 ◎初めてご使用になる前には、必ず分解して各部品を洗浄・消毒してください。

安全にお使いいただくために

●ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまおよび使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」、「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

1

使用上のご注意

注意

- テテオ マグシリーズはパッキンを除き、従来のコンビマグ部品との互換性はありせん。かならずテテオシリーズのマグ用別売部品をご使用ください。
- テテオマグは、お子さまに飲みものを与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。
- お子さまは思わぬ動作をしますので、必ず保護者の方の目の届くところで使用してください。
- 飲みものの温度は、必ず確認してからお子さまに与えてください。ヤケドをするおそれがあります。
- テテオマグは必ず正しく組み立ててお子さまに与えてください。分解した状態では小さな部品を飲み込んだり、突起部でのどや目をつく、すき間に指をはさむなどのおそれがあります
- 各部品を正しくセットし、アダプターは指定の位置まで確実に締めこんでください。中の飲みものが漏れるおそれがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。製品が破損する原因になります。
- 火のそばに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 製品にひび割れ・亀裂・欠けなどの破損が生じたり、著しく変形した場合にはすぐに使用を中止してください。
- 表示された耐冷・耐熱温度の範囲内で使用してください。

3

注意

吸い口・パッキンなどシリコンゴム部品に関する注意

- 部品を保護するために白い粉末状保護材を塗布している場合がありますが、安全な食品添加物を使用しておりますので安心してお使いいただけます。
- シリコンゴム部品は消耗品です。ご使用になる前に、亀裂や傷などの異常がないことを確認してください。異常があった場合はすぐに使用を中止し、新しい部品に交換してください。
- 古くなると弾力性がなくなり、やぶれやすくなります。また、部品同士の密着性が悪くなり飲みものが漏れる場合があります。早めの交換をおすすめします。
- お子さまの歯の状態によっては、強く噛むとやぶれる場合があります。

電子レンジ加熱時の注意

- 部品が変形したり溶けたりする場合があります。必ず次の注意事項をお守りください。
- ・電子レンジ機能以外（オープン・グリル機能など）では加熱しないでください。
- ・必ずカップのみで加熱してください。アダプターやハンドル、リングは取りはずしてください。
- ・空の状態で加熱しないでください。
- ・油分の多い食品を入れたり、または付着した状態で加熱しないでください。
- ・調理器具として使用しないでください。

4

使用上のご注意

警告

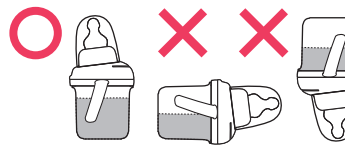
- マグストローをお使いの場合、飲みものの温度が高いときは絶対にお子さまに与えたり、キャップを操作しないでください。ストローから飲みものが噴き出してヤケドをするおそれがあります。
- ※空気弁が閉じた状態で熱い飲みものを入ると、カップ内の圧力が高まり、ストローの先から飲みものが噴き出すことがあります。
- 電子レンジで加熱した場合、突沸現象（※）により、飲みものが飛び散ることがあります。庫内からは1分程度たってから取り出してください。また、顔などを絶対に近づけないでください。
- ※突沸現象：過熱したお湯などが振動を受けたりした途端、突然沸騰する現象
- すべて組み立てた密閉状態での電子レンジ加熱は絶対にしてしないでください。マグが破裂する、飲みものが突然噴き出すなど、事故のおそれがあります。
- リングには専用ストラップ以外は使用しないでください。長いストラップなどを使用すると、周囲のものや首にからまったりするなど思わぬ事故のおそれがあります。
- ストラップを手や指などにきつく巻きつけないでください。血が通わなくなるなどのおそれがあります。



2

注意

- 加熱後はカップ全体が熱くなっている場合があります。ヤケドにご注意ください。
 - ご使用の電子レンジの取扱説明書の記載内容に従ってご使用ください。
- 携帯時の注意**
- テテオマグは漏れにくくなっていますが、完全に漏れないものではありません。横向きや逆さで持ち運ぶと、さまざまな条件により漏れる場合があります。
 - 携帯中は激しい振動や衝撃を与えないよう注意してください。
 - 熱い飲みものを入れた場合、カップ内の圧力が高くなり中身が漏れる場合があります。飲みものはさましてから入れることをおすすめします。
 - 炭酸飲料を入れての持ち運びは、しないでください。
 - カバンの中などで、重いものを上にのせないように注意してください。本体が変形して飲みものが漏れる場合があります。
 - 調乳したミルクを入れて持ち運ばないでください。ミルクの質が劣化するおそれがあります。
 - ストラップを持って、振り回したりしないでください。



5

5ヵ月頃

mug baby



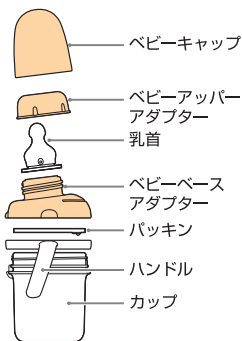
マグベビー (5ヵ月頃)

ハンドルを持って飲むトレーニング

お子さまが自分でハンドルを持って飲むトレーニングにご使用ください。持ちやすく傾けやすいナメのベビーハンドルが、手と口の協調運動を助けます。

離乳開始（5ヵ月頃）からが、使用開始の目安です。

赤ちゃんのお口の研究から生まれたテテオ乳首の中で、母乳・ミルク以外のいろいろな飲みものに対応できるクロスカットの乳首を採用しました。



7

7ヵ月頃

mug spout



マグスパウト (7ヵ月頃)

乳首からストローへの[2段階]サポート

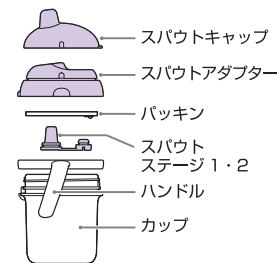
ストロートレーニングの第1ステップとしてご使用ください。お子さまが乳首からストローへスムーズに慣れていくことができますように、2段階の吸い口を採用しました。

ペースト状の離乳食をしっかりと口を閉じてごっこんと飲み込めるようになった頃（7ヵ月頃）からが、使用開始の目安です。飲みものが出過ぎない構造なので、むせにくくなっています。

●2ステージスパウト

■ステージ1
まだ閉じる力の弱い唇をサポートする幅広形状。つぶれにくい硬さで吸い口あたりの練習をします。

■ステージ2
ステージ1でこぼさず飲めるようになったら、細めで短い吸い口で、唇をすぼめストローを噛まずに吸う練習をします。



8

9ヵ月頃

mug straw



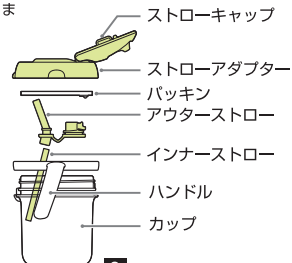
マグストロー (9ヵ月頃)

みんなよろこぶ! 楽ラクストローマグ

「カチッ」と閉まるキャップで簡単操作のストローカップです。お食事のときなどのほか、中身が漏れないので、お出かけの際の水分補給にも便利です。

マグスパウトのスパウトステージ2でこぼさず飲めるなど、お口の使いかたがある程度上手になった頃（9ヵ月頃）から、使用を開始してください。

ストローはお子さまのお口にやさしい、やわらかい材質を使用しています。



9

9ヵ月頃

mug cup



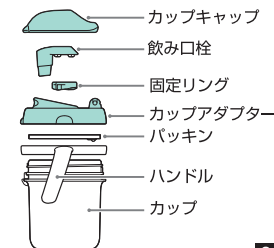
マグカップ (9ヵ月頃)

ちいさなおくちへ安心流量 上手なコップトレーニング

お子さまがはじめて自分で持って飲むマグカップとしてご使用ください。傾けすぎても倒してもこぼれる量が少なく、安心して使えるマグカップです。

テテオフィーディングスプーン・コップスプーンなどでずり飲みができるようになった頃（9ヵ月頃）からが、使用開始の目安です。

キャップを閉じれば中身が漏れないので、お出かけにも使えます。



9

9ヵ月頃

cup spoon

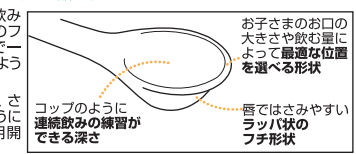


コップスプーン (9ヵ月頃)

※コップスプーンは一部のセット商品に付属しています。ジュースもスープも上手に飲める たくさん飲もうコップスプーン

水分を連続して飲む、コップのような飲みかたを練習しましょう。唇でスプーンのフチをしっかりとらえ、すずり飲むことで一口で飲み込む量をコントロールできるようになっていきます。

図形も徐々に食べられるようになり、さらさらの水分も上手に飲み込めるようになってくる頃（9ヵ月頃）からが、使用開始の目安です。



10



コンビ株式会社

Web上にコンビの育児サイトを開設しています
 コンビの製品を再発注できるサイト・コンビタウン
<http://www.combibaby.com>

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマプラザにて対応いたします。
 コンシューマプラザ (Customer Service Center)
 受付時間 10:00～17:00 (日祝日、年末年始を除く)
 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109
 部品販売 (相談) 窓口 TEL.(048)797-1001 FAX.(048)798-6109
 * ホームページのご案内 <http://www.combi.co.jp/cp/>

108356000

スムーズごっこんサポート



テテオマグは、パーツを組み替えることで自分で持って飲むことやストロー・コップの飲みかたをトレーニングできます。さらに、別売のテテオ はじめてのフィーディングスプーンシリーズを組みあわせることで、より理想的にトレーニングをサポートします。



※表示の月齢は目安です。使用時期はお子さまの発達状況にあわせてご判断ください。

6

共通部品について

ハンドル、リングの取り付けかた

※リングはラージカップに付属しています。
●カップの突起とハンドル、リングの凹部があはようにセットしてください。



注意

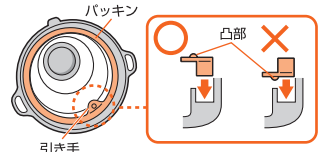
ハンドルまたはリングがカップに正しくセットされない、アダプターがしっかり締められず、飲みものが漏れるおそれがあります。

パッキンの取り付けかた

●ご使用の前に
・パッキンに亀裂や傷のないことを確認してください。傷ついたパッキンは使用しないでください。飲みものが漏れるおそれがあります。
・パッキンは消耗品ですので、古くなるや弾力性がなくなり飲みものが漏れる場合があります。早めの交換をおすすめします。

●パッキンの取り付けかた

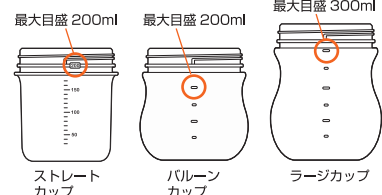
右図のように、引き手にある凸部を裏側にアダプターの溝にセットしてください。パッキンの浮きがないようにしっかりと溝にはめ込んでください。



目盛について

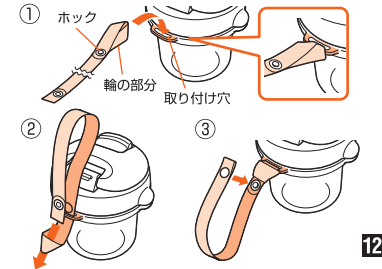
カップに刻印された目盛と実際の水量には、多少差がある場合があります。目盛は目安としてお使いください。

ストレーツカップは10ml刻み、バルーンカップとラージカップは50ml刻みの目盛を表示しています。
●最大目盛
ストレーツカップ.....200ml
バルーンカップ.....200ml
ラージカップ.....300ml



ストラップの取り付けかた

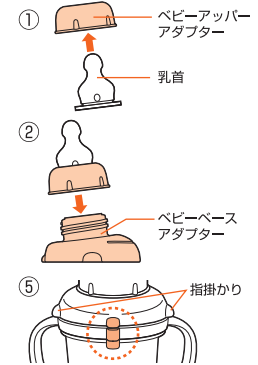
①ストラップの輪の部分部分をホックの向き(※)に注意して図のように折り、リングの取り付け穴に通します。
(※突起のある側を上にする)
②取り付け穴から出した輪の中にストラップのもう片方の端を通します。
③根元側のホックが輪の外に出るまで引き出し、反対側の端のホックでとめてください。



マグベビーについて

組み立てかた

①乳首を図のようにベビーアッパーアダプターに取り付けてください。このとき乳首根本の段差までセットされたことを確認してください。
②乳首を取り付けたベビーアッパーアダプターをベビーベースアダプターに取り付け、しっかりと締めてください。
③ベビーベースアダプターにパッキンを取り付けてください。(11ページ参照)
④カップにハンドルをセットしてください。(11ページ参照)



⑤飲みものを入れたカップに、①～④でセットされたベビーベースアダプターを取り付けてください。このとき、アダプターのサイドの指掛かりを利用して、ハンドルの凸部とアダプターの凸部があはまでしっかりアダプターを締めてください。

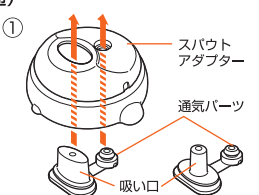
注意

●携帯するときは、乳首が折れ曲がらないようにベビーキャップを真上から取り付けてください。このとき、乳首の乳孔がベビーキャップの天面ですっきり押さえられていることを確認してください。

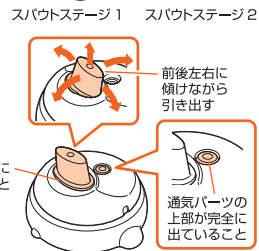
マグスパウトについて

組み立てかた (スパウトステージ1・2共通)

①スパウト吸い口と通気パーツをスパウトアダプターの裏側からそれぞれの取り付け穴に差し込みます。吸い口は、アダプターの表側に出した上部を前後左右に傾けながら、吸い口の根元のフチを完全に引き出してください。通気パーツは、アダプターの裏側から取り付け穴に押し込み、上部が完全に表側に出るようにセットしてください。



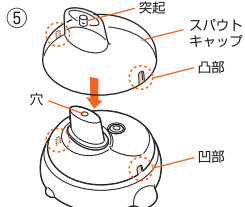
②スパウトアダプターにパッキンを取り付けてください。(11ページ参照)
③カップにハンドルをセットしてください。(11ページ参照)
④13ページの「マグベビーについて」の組み立てかた⑤の内容に従って、カップにセットしてください。



15 ページに続く

マグスパウトについて (つづき)

⑤スパウトカップをつけるときは、両脇のキャップ凸部とアダプターの凹部をあわせて取り付けしてください。スパウトカップ内の突起が吸い口先端の穴をふさぎ、飲みもの漏れを防止します。



スパウト吸い口の取りはずしかた (ステージ1・2共通)

①吸い口は表側から押し込んではずしてください。押しにくい場合は、手のひらで押すとはずしやすくなります。
②つぎに、裏側から通気パーツの根元を引っぱってはずしてください。



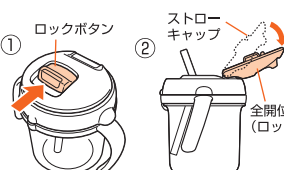
注意

●携帯するときは、スパウトカップ内側の突起が吸い口の穴をしっかりとふさいでいることを確認してください。
●使用中に吸い口や通気パーツを裏側から押すと、吸い口や通気パーツがはずれるおそれがありますので、押さないように注意してください。

マグストローについて

操作方法

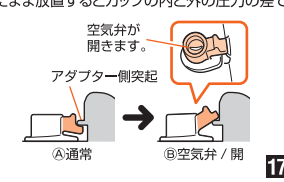
飲むとき
①ストローキャップのロックボタンを矢印の方向に押し、ストローキャップがはずれるまで開きます。
②ストローキャップを全開位置まで開くとロックされます。
※ストローをセットした状態で、ストローキャップを長時間開けたままにしておくと、ストローが変形する場合があります。指で軽くつまむことで元に戻ります。



閉じるとき

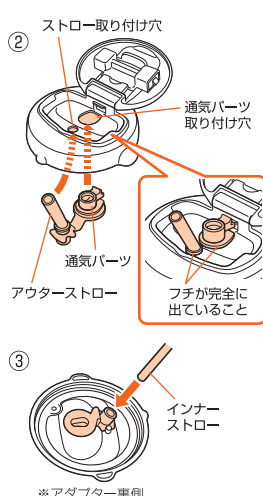
①アウターストローが、ストローキャップの内側に折りたたまれていることを確認しながらストローキャップを閉じます。
②ストローキャップを上から押すと、「カチッ」と音がしてストローキャップがロックされます。
※このときロックボタンを押しながら操作する必要があります。

ストロー先端から飲みものが出てくる場合には
マグストローは密閉性が高いため、キャップを開いたまま放置するとカップの内と外の圧力の差で飲みものがストローから出てくる場合があります。そのような場合は、通気パーツを図のようにアダプター側突起に引っかけると、空気弁が開き圧力が抜け、飲みものが出てくることを防ぐことができます。
※図⑧の状態でもマグを倒したり持ち運んだりすると中身がこぼれますので、お子さまに与える前には必ず通気パーツを通常の状態(図⑦)に戻してください。
※通気パーツを指で押して変形させることで、一時的に圧力を抜くこともできます。



組み立てかた

①ストローキャップのロックボタンを押してストローキャップを開きます。(17ページ参照)
②アウターストローと通気パーツをストローアダプターの裏側からそれぞれの取り付け穴に差し込みます。アウターストローはアダプターの表側に出したストローの先端を引っ張り、根元のフチを完全に引き出してください。通気パーツは裏側から押し込みながら、表側に出した通気パーツの上部を指で引っ張り、根元のフチを完全に引き出してください。
③ストローキャップを開き、アダプター裏側のアウターストローの取り付け穴にインナーストローをしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないで、インナーストローが抜け落ちたり、インナーストロー先端がカップの底について飲みものが飲めない場合があります。
④ストローアダプターにパッキンを取り付けてください。(11ページ参照)
⑤カップにハンドルをセットしてください。(11ページ参照)
⑥13ページの「マグベビーについて」の組み立てかた⑤の内容に従って、カップにセットしてください。
※アウターストローをはずすときはアウターストロー、通気パーツをそれぞれの裏側部分を引っぱってはずしてください。



警告

●カップ内に熱湯など高温の液体が入っているときは、絶対にキャップを操作したり通気パーツを指で操作しないでください。またお子さまには絶対に触れさせないでください。熱湯などが噴き出し、ヤケドのおそれがあります。

注意

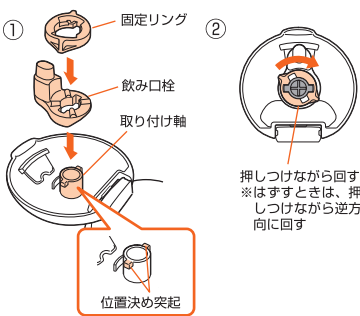
●次のような場合にはストロー先端から飲みものが出てくる場合がありますので、指で通気パーツを変形させカップ内の圧力を十分に抜いてください。また通気パーツを変形させるときにも、通気パーツから飲みものが出てくる場合がありますので注意して行ってください。
・温かい飲みものをお子さまに与えるとき。
・冷たい飲みものを入れた状態でしばらく放置したとき。
●ストローキャップを開いた状態で、長時間放置しないでください。周囲の環境変化によりストローから飲みものが出てくる場合がありますので、必ずストローキャップを開けてください。
●ストローキャップのロックは左右ともかかっていることを確認してください。片方だけかかった状態で持ち運ぶと、キャップが開き飲みものが漏れる場合があります。



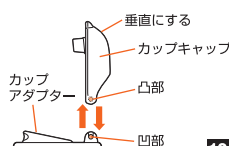
マグカップについて

組み立てかた

①飲み口枠をカップキャップ裏側の取り付け軸に取り付けます。このとき、取り付け軸の位置決め突起に飲み口枠をあわせて通してください。
②固定リングを取り付け軸の位置決め突起にあわせてはめ、飲み口枠を押しつけながらロック位置まで回し、飲み口枠を固定してください。
③カップアダプターにパッキンを取り付けてください。(11ページ参照)
④カップにハンドルをセットしてください。(11ページ参照)
⑤13ページの「マグベビーについて」の組み立てかた⑤の内容にしたがって、カップにセットしてください。

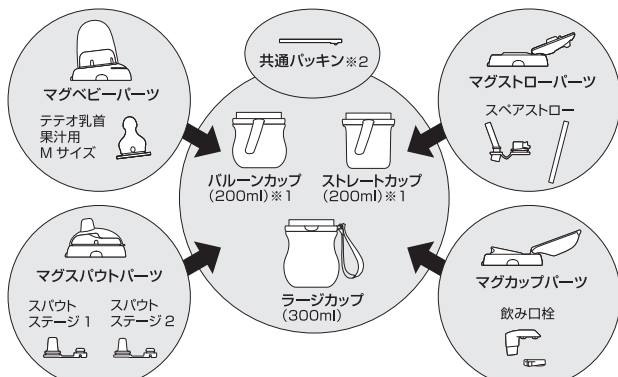


●カップキャップは取りはずして使用することができます。お食事のときや、ご家庭でトレーニングするときなどは、カップキャップを取りはずすとじゃまになりません。
取りはずしかた / 取り付けかた
カップキャップを垂直に立て、そのまま上に引くと取りはずすことができます。取り付けるときも、カップキャップを垂直に立て、凸部をカップアダプターの凹部にあわせて取り付けしてください。



別売パーツ・消耗品のご案内

各種パーツ、吸い口などの消耗品は別売しております。お子さまの発育状況にあわせて組み替えいただけます。また、消耗品も取りそろえておりますので、安心して末永くお使いいただけます。使用開始時期、用途などは6~9ページをご参照ください。



※1 ストレーツカップ、バルーンカップのパーツ販売は行っていません。
※2 パッキンはコンビマグ用パッキンも使用いただけます。その他のコンビ用マグ部品は使用できません。詳しくは取扱店、または弊社お客様サービスまでお問い合わせください。

お手入れについて

注意

●使用後は各部品に分解して(7~9ページ参照) すみやかに洗浄・消毒し、十分に乾燥させてください。
・カビや雑菌などが繁殖する場合があります。
・着色された飲みものや果汁などを入れた場合、部品に色やにおいがつく場合があります。
●汚れを落とすときは食器用洗剤と軟らかいスポンジなどを使用してください。硬いブラッシングやクレンザーなどでみがくと傷がつき、不透明になる場合があります。
●過剰な漂白、薬液消毒、煮沸消毒、電子レンジ消毒は製品を早く傷めます。
●洗浄や漂白をして色が落ちなくなった場合は、部品の交換をおすすめします。
●ストラップは漂白、薬液消毒、煮沸消毒、電子レンジ消毒はできません。

洗浄方法
●使用後はすぐにぬるま湯につけ、食器用洗剤でよく洗浄し、十分に乾燥させてください。乳首、スパウト、アウター、インナーストロー、飲み口枠は、食器用洗剤でよく洗い、強めの水流で洗い流してください。乳孔や空気弁に汚れが詰まった場合は、つまようじなどで軽くつついて掃除してください。
●ストローキャップの内側が汚れた場合は、強めの水流でよく洗い流してください。
●汚れが落ちにくい場合は、お所用酸素系漂白剤をご使用ください。
●ストラップは蛍光剤や漂白剤を含まない洗剤を使用し、液温30℃を上限として手洗いしてください。

消毒方法
●煮沸消毒の場合
煮沸消毒するときは、大きめの鍋にたっぷりお湯を入れ、5分程度煮沸してください。
●薬液消毒の場合
消毒液を使用する場合は「哺乳びん・乳首専用の消毒液」を使用してください。消毒方法は消毒液の使用法に従ってください。
●電子レンジ消毒の場合
電子レンジ消毒をする場合は、市販の電子レンジ用消毒用具を使用することができます。消毒方法は用具の取扱方法に従ってください。

保管について
●お子さまの手の届かない場所で保管してください。お子さまが部品を飲み込むおそれがあります。

部品名	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
●共通パーツ			
パッキン	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
ハンドル	ポリプロピレン	140℃	-30℃
リング	ポリプロピレン	140℃	-30℃
ストラップ	(本体) ナイロン (ホック) ポリアセタール ポリプロピレン	— — 130℃	— — -30℃
●マグベビー			
ベビーキャップ	ポリプロピレン	140℃	-30℃
乳首(クロスカット)	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
ベビーアッパーアダプター	ポリプロピレン	140℃	-30℃
ベビーベースアダプター	ポリプロピレン	140℃	-30℃
●マグスパウト			
スパウトキャップ	ポリプロピレン	140℃	-30℃
スパウト ステージ1	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
スパウト ステージ2	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
スパウトアダプター	ポリプロピレン	140℃	-30℃
●マグストロー			
ストローキャップ	ポリプロピレン	140℃	-30℃
ロックボタン (本体・キャップロック)	ポリプロピレン	140℃	-30℃
(ロックスプリング)	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
ロックボタンスプリング	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
ストロー(アウター、インナー)	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
ストローアダプター	ポリプロピレン	140℃	-30℃
●マグカップ			
カップキャップ	ポリプロピレン	140℃	-30℃
飲み口枠	合成ゴム(シリコンゴム)	140℃	-30℃
飲み口枠固定リング	ポリプロピレン	140℃	-30℃
カップアダプター	ポリプロピレン	140℃	-30℃
●マグスパウト			
コップスプーン	ポリプロピレン	140℃	—
コップスプーン本体	ポリプロピレン	140℃	—

ストレーツカップ:容量230ml 最大目盛200ml/バルーンカップ:容量290ml 最大目盛200ml
ラージカップ:容量350ml 最大目盛300ml